



ブランドメッセージづくりプロジェクト 始動!!

わたしがつくる!

ブランドメッセージづくりプロジェクト

第2回「このまちは誰を幸せにできるのか？」

●2月19日(土) 13:30~16:30
●会場: 来島交流センター
魅力进行分类し、誰を幸せにできるまちか考えてみる。

第3回「飯南に暮らす、あの人の物語」

●3月19日(土) 13:30~16:30
●会場: 来島交流センター
架空の人物を設定し、飯南での人生を考えてみる。

第4回「それどこ? マニアックツアー」

●4月16日(土) 9:00~12:30
●集合: 飯南町役場駐車場(予定)
第3回で登場した場所を実際に巡ってみる。

第5回「この想い、伝えるためのメッセージ」

●5月14日(土) 13:30~16:30
●会場: 来島交流センター
第1~4回をもとにブランドメッセージをつくってみる。

- 感染症対策として、マスクの着用、手指消毒等をお願いします。
- プロジェクトへの途中参加可能。※要参加申込
- プロジェクトで案を作成し、住民の皆さんの投票により最終決定予定。
- 完成したブランドメッセージは、行政の取り組みのほか、住民の皆さんのアイデアで自由に使えるように計画しています。

■問合せ まちづくり推進課 ☎76-2864

自治体の

「ブランドメッセージ」とは?

- 自治体がどんな地域づくりを目指しているのかをわかりやすく表したフレーズ
- まちの持つ雰囲気=「らしさ」を表している。
- まちでどんな暮らしが実現できるのかという理想像を表している。

「飯南町ってどんなまち?」。「そう聞かれると、何が「飯南町らしい」のか迷うこともあるのではないのでしょうか。そこで、まちの魅力や目指す姿を表した「ブランドメッセージ」を住民の皆さんと作り、共通の目標に掲げてまちづくりを進めるためのプロジェクトを始めました。

2月5日(土)に開催した、第1回目プロジェクトは、これから共に活動するメンバーへの自己紹介も兼ねて、トークフオークダンスからスタート。その後、「人」「もの」「こと」「とら」「技」「仕事」「空気」「過去」「未来」「関与」という10分野で、それぞれがまちの魅力を書き出しました。

ブランドメッセージに込めたいのは、まちの歴史などこれまでの歩み。今を生きている私たちが感じている空気感や、大切にしている風習や技。そして、これからどんな未来を目指していくのかという意思。これらの要素を組み合わせることで、ブランドメッセージを作ります。

「飯南町ってどんなまち?」。「あなたも一緒に考えてみませんか?」



お題に対して自分の考えを語るトークフオークダンス。年齢も多様で、「普段話をしない年代とも話せて楽しかった」と時間がきて会話が盛り上がります



分野別に魅力を書き出す。個人によって感じる魅力はさまざま



最近Iターンされた方からは質問がたくさん。地元のお祭りや魅力を語ります



「飯南町ってどんなまち?」 そう聞かれたら、あなたはどうか答える?

飯南町の魅力を誰かに紹介するとき、自信を持ってまちのことを語る人が増えたら、まちがもっとおもしろくなるはず。あなたなら、まちの魅力をどう語りますか?



「日々の暮らしが魅力」 上田 詩乃さん(下島)

今の時期は、朝が気持ちよくて好きです。寒いけど心がすっきりする。生まれ育った場所だから、飯南町が大好きです。

自分が育ってきた経験から、育て中の人に飯南町をオススメしたいです。まちの人はみんなが優しいし、知らない人でもあいさつを交わすところがいいところ。「はやし」など伝統行事に子どもが参加できるのも楽しいです。それに、飯南高校がオススメ。学校生活のなかでも地域と関わる授業や活動があるのがおもしろいです。生徒会長をしているので、「何か地域と高校生が一緒に活動できないか」と考えているところです。

飯南町が好きなのは、両親の影響が大きいのかな。私が小さい頃から家族でキャンプやスキーな



飯南高校生が授業の中で考案した「イノシシ料理」を食べに加田の湯へ。写真に映るポスターも高校生の手づくり

ど、自然の中での遊びを楽しんできました。母が「星がきれいだから今から見に行こう」と言えは、みんなでお気に入りの展望スポットまで出かけることも。

私にとって飯南町の魅力って、何か特別な「モノ」があるわけじゃないし、「瞬の景色」でもないんです。日々の時間の流れや、日常そのものが好きなんです。



「自然も人も、自慢できるまち」 前田 一光さん(上区)

飯南町には40年ぶりに戻ってきました。頼原にある築150年超えの古民家を改修し、昨年から体験型民泊を営んでいます。

飯南町の魅力はまず「人」。移住者にも優しいですよ。散歩の途中で近所の人に会えば、たくさん野菜をおすそ分けしてもらいます。

もう一つは「引き出しの多さ」。民泊で訪れる方には、その方にあわせて体験活動を提案しますが、飯南町でできる体験はサイクリング、登山、しめ縄づくり、スキーに星空観察などたくさん。お祭りや季節ごとの景色も魅力ですよ。

飯南町を離れて暮らしていた間も、仲間とスキーをしたり、畑でとれたての野菜を食べたりと、飯南町での思い出がたくさんあります。

Uターンをしようと思ったのは、そんなふるさとに貢献したいという思いからです。ちょうど古民家とも出会い、民泊をはじめることになりました。町外から人を呼び込み、飯南町の魅力をもっと広めたいです。地元の方にとっては、気軽に集まって語り合える場所にしていきたいですね。



古民家を改装してはじめた体験型民泊「星の宿り」